

重箱の箸の置き方編



●Answer
帰依 龍照(きえりゅうじょう)
沖縄市・コザ山球陽寺住職

最初に来た親戚のおばさんが「重箱の箸(はし)の置き方が違うよー」と直していました。そのあとから来た別の親戚のおばさんも、「重箱の箸が間違っているさー」と、直したものをさらに直していました。その一部始終を見ていた台所の私たちは、「はー?」と、「同じつくり! 正しい箸の置き方を教えてください。」

(うるま市・Sさん)

A Sさん、よく気がつきましたね。そういうには、いろいろな考え方があるみたいですよ。私の宗派には、このような作法がありませんので、あまり力を入れて説明すると、「異安心(いあんじん)・宗派とは異なる信仰)だ」という声が聞こえてきそうですが…。

私は、沖縄の作法は土徳(どとく)・地域の伝統的な徳の文化)であり、宗派の作法は信仰であると、先人と同じように考えています。

土徳と信仰は、車の両輪のごとく、否定することなく肯定し合い、双方、大切にするべきものだと考えますので、ここは力を入れて、説明させていただきたいと思います。

(うるま市・Sさん)

A Sさん、よく気がつきましたね。そういうには、いろいろな考え方があるみたいですよ。私の宗派には、このような作法がありませんので、あまり力を入れて説明すると、「異安心(いあんじん)・宗派とは異なる信仰)だ」という声が聞こえてきそうですが…。

私は、沖縄の作法は土徳(どとく)・地域の伝統的な徳の文化)であり、宗派の作法は信仰であると、先人と同じように考えています。

土徳と信仰は、車の両輪のごとく、否定することなく肯定し合い、双方、大切にすべきものだと考えますので、ここは力を入れて、説明させていただきたいと思います。

(うるま市・Sさん)

A Sさん、よく気がつきましたね。そういうには、いろいろな考え方があるみたいですよ。私の宗派には、このような作法がありませんので、あまり力を入れて説明すると、「異安心(いあんじん)・宗派とは異なる信仰)だ」という声が聞こえてきそうですが…。

私は、沖縄の作法は土徳(どとく)・地域の伝統的な徳の文化)であり、宗派の作法は信仰であると、先人と同じように考えています。

土徳と信仰は、車の両輪のごとく、否定することなく肯定し合い、双方、大切にすべきものだと考えますので、ここは力を入れて、説明させていただきたいと思います。

「オバーガさあ、ないじょって…」

イラスト: 帰依ひろ子

